

天

大阪支所

向上會本部の發表した辯駁書
會長排斥理由に對する

八木信一

私は所謂刷新派の惡辣極まる新聞政策に對しても某々先輩の注告を容れて一言の辯明もせず泣寝入にしてゐるのである、腹腸が煮くつかへるのをジツト辛抱してをつたのである、然るに彼等は「八木排斥理由」として忍ぶべからざる惡聲を放つてをるので不得止實に不本意ながら裏面の消息を曝露しなければならんである。

一、刷新派の性質

元來向上會長としての私の行動に批難すべき點があるなれば最初から中央委員會なり又役員會なりを開催して正々堂々と査問すべきである、然るに河村聯合會長は八木君と特別懇意であるからいけなとか、又某々等はとて此運動には加擔しそうにないからいけなとか言つて日頃から主義の相違の者や刷新派の頭目と目すべき川村主事や松尾君等と私と主義の上に於て常に相反してをる事は久し